

日语动词分类及变形

五段活用动词

五段活用动词的词尾分布在[う]段上，为：

く ぐ す つ ぬ ぶ む る う

在日语动词中，五段活用动词最多，且活用变化最复杂。

例： 行く，泳ぐ，出す，立つ，死ぬ，呼ぶ，飲む，作る，買う

一段活用动词

一段活用动词又可分为上一段活用动词和下一段活用动词。其词尾由两个假名组成，其中最后一个假名为[る]；[る]前面的词尾假名分别为[い]段（即含元音的）假名和[え]段（即含[e]元音的）假名。由于[い]段和[え]段分别在五段的中间段[う]段之上一段和之下一段，故分别称之为“上一段动词”和“下一段动词”。因上一段动词的词尾变化规律完全一样，故简称为一段动词。一段动词的活用变化比较简单。

例：起（お）きる，见（み）る，疲（つか）れる，迎（むか）える 类似[見る]这种词干词尾一共只有两个假名的一段动词为数不多。此时第一假名既是词干又是词尾的一部分。

力行变格活用动词

只有一个动词，即[来（く）る]

サ行变格活用动词

サ变动词的基本形式只有一个，即[する]。

[する]还可接在部分名词后面，构成新的サ变动词，如：扫除する，料理する

按语法作用分类

可分为：自动词和他动词；

自动词相当于英语的不及物动词；

他动词相当于英语的及物动词，他动词通常要带宾语，宾语以宾格助词[を]示之。

例： 買い物をする。/买东西。料理を作る。/做菜。

.....

动词的活用形

动词共有七种活用形：

未然形，连用形，终止形，连体形，假定形，命令形，推量形。

.....

动词的终止形

动词的终止形与原形相同，主要用于终止句子，以及后续某些助词、助动词，已增添某种意义。

例： 映画を見る。/看电影。

友だちが来るから、部屋をきれいに掃除します。/因为朋友要来，所以要把房间打扫干净。

（后续助词）

妹も行くでしょう。/妹妹也要去吧。（后续助动词）

.....

动词的连体形

动词的连体形亦与原形相同，主要用于修饰体言，作定语。此外，可以后续某些助词。

例： 買い物をする母/（要）买东西的妈妈。

テレビを見る妹/（要）看电视的妹妹

.....

动词的连用形

不同分类的动词，其连用形不尽相同，动词连用形的用法很多，包括作（动）名词、表示中顿、后续敬体助动词[ます]构成敬体等等。其活用规律如下所示：

下面这个在造句的时候要用到的 非常重要的

五段动词的连用形 词尾[う]段假名变为[い]段假名。

例： 行く ---> いき 呼ぶ ---> よび

泳ぐ ---> およぎ 飲む ---> のみ

出す ---> だし 作る ---> つくり

立つ ---> たち 買う ---> かい

死ぬ ---> しに

.....

一段动词的连用形

去掉最后的词尾假名[る]。

例： 起きる ---> おき 迎える ---> むかえ

見る ---> み 受ける ---> うけ

疲れる ---> つかれ

.....

力行变格活用动词的连用形

くる ---> き

.....

サ行变格活用动词的连用形

する ---> し

.....

五段动词的音便形

五段动词有两种连用形，一种用于后续敬体助动词[ます]、以及作（动）名词、中顿形等；另一种用于后续过去完了助动词[た]及接续助词[て]等。前者属一般连用形，通称连用形，如 6.7.2.3.1 中所示；后者属特殊连用形，又称音便形。

音便形共有三种，即[ツ促音（又称“促音便”）・イ音便・ン音便（又称“拨音便”）]。音便因词尾不同而异。如下表所示：

音便形种类 动词词尾原形 词尾音便形 后续成分

.....

促音便 つ，う，るった、て

イ音便 くいた、てぐいだ、で

拨音便 ぬ，ぶ，むんだ、で

五段动词词尾[す]无音便形，只有一般连用形，故无论后续[ます]还是后续[た]、[て]，均用其连用形[し]。

一段动词、力变动词（くる）、サ变动词（する）亦只有一般连用形，故无论后续[ます]还是后续[た]、[て]，均为同一形式。

五段动词音便形示例：

立つ ——> たった/站起来了，たつて

買う ——> かった/买了，かつて

作る ―→ つくった/做了，つくって

書く ―→ かいた/写了，かいて

泳ぐ ―→ およいだ/游泳了，およいで

死ぬ ―→ しんだ/死了，しんで

呼ぶ ―→ よんだ/叫了，よんで

飲む ―→ のんだ/喝了，のんで

（出す ―→ だした/寄了，交了，だして）

特例：五段动词中特殊音便的词仅有一个，即[行く]，不按[イ音便]变化，而属于[ツ音便]。

即 行く ―→ 行った/去了，行つて

.....

动词的未然形

未然形即后续否定助动词「ない」的形式。活用变化规律如下。

5.6.2.4.1. 五段活用动词的未然形

变化规律为：词尾「う」段假名变成「あ」段假名。

例： 行く → いか・ない/ 不去

泳ぐ → およが・ない/ 不游泳

壊す → こわさ・ない/ 不破坏

打つ → うた・ない/ 不打

死ぬ → しな・ない/ 不死

学ぶ → まなば・ない/ 不学

住む → すま・ない/ 不住

造る → つくら・ない/ 不造

使う → つかわ・ない/ 不使用

特例：唯一与上述规律有违的是「ある/ 有・在」。「ある」的否定形式不是「あら・ない」，而是「ない/ 没有・不在」。

.....

一段活用动词的未然形

变化规律为：去掉词尾最后一个假名「る」。

例： できる → でき・ない / 不会

着る → き・ない / 不穿

食べる→たべ・ない / 不吃

入れる→いれ・ない / 不放人

.....

カ行变格活用动词的未然形

「来（く）る」变为「こ」,「こ」即是カ变动词的未然形。后续否定助动词「ない」即可表示否定。

例： 来（く）る→こ・ない / 不来

.....

サ行变格活用动词的未然形

「する」变为「し」,即为未然形。后续否定助动词「ない」即可表示否定。

例： する→し・ない / 不做

加工する →加工し・ない / 不加工

勉強する →勉強し・ない / 不学习

.....

动词的假定形

动词假定形的变化规律,不分类别,完全一致。即:任何动词,只须将其词尾(最后一个)

假名由「う」段变至「え」段即可。如:

(五段动词) やる → やれ 打つ → うて

(一段动词) 考える → かんがえれ+ ば / 如果…的话

隔てる → へだてれ (力变动词) 来る → くれ

(サ变动词) する → すれ

.....

动词的命令形

动词自身活用变化来的命令形,是一种非常简慢(不礼貌)的命令形式,一般用于军队口令、训斥等场合。各类动词的命令形式如下。

五段动词的命令形

将词尾假名由「う」段变为「え」段即可,无须后续。

例： 行く → いれ! / 滚! 出发!

一段动词的命令形

将词尾最后一个假名「る」去掉,并后续「ろ」或「よ」。

例： 起きる → おきろ。おきよ。 / 起来！

力变动词的命令形

来る → こい。 / 来！过来！

サ变动词的命令形

「する」的命令形有两种，即「し」和「せ」，二者还要分别后续「ろ」和「よ」。即：

する → しろ/せよ

勉強する → 勉強しろ。勉強せよ。 / 用功！好好学！

日常生活中，多用「…なさい」、「…（て）ください」来表示较为客气的命令式，相当于汉语的“请”。

例： 行く→行きなさい。行ってください。 / 请去。

飲む→飲みなさい。飲んでください。 / 请喝。

.....

动词的推量形及推量助动词

动词推量形主要用于表示第一人称的意志、愿望、决心，或表示第一人称对他人的劝诱。不同类别的动词的推量形各异。 推量助动词「う」接于五段活用动词的推量形后；「よう」接在「一段、力变、サ变」三类动词的推量形后。具体形式如下：

五段动词的推量形

将词尾由「う」段假名变成「お」段假名即可。然后附上推量助动词「う」。

例： 聞く → きこ・う / 想要听

休む → やすも・う / 想要休息

一段动词的推量形

将词尾最后一个假名「る」去掉即可。然后接上推量助动词「よう」。

例： 見る → み・よう / 想要看

起きる → おき・よう / 想要起床

力变动词的推量形 将「くる」变为「こ」，然后附上「よう」。即：

例： 来（く）る → 来（こ）・よう / 想要来

サ变动词的推量形

将「する」变为「し」，然后附上「よう」。即：

例： する → し・よう / 想要做

.....

授受关系动词及其用法

授受关系动词

在日语中，表示“给予”及“接受”的动词统称为“授受关系动词”。授受关系动词分为三类，共七个，即：

α类：くれる/くださる 给（第一人称）…（注：含与第一人称有关的人）

β类：やる/あげる/さしあげる 给（第二、三人称）…

γ类：もらう/いただく 得到… 上述三类动词的用法分别如下所示。

α类：…は（一人称に）…[をくれる|くださる]/…给（第一人称）…

其中，「くださる」为尊敬动词，故其主语地位应高于对象语。

例：先生は（わたしに）本をくださいました。/ 老师给我了一本书。

王さんは弟（おとうと）にボールをくれます。/ 小王要给我弟弟一个球。

β类：…は（二、三人称に）…を[やる|あげる|さしあげる]/…给（他人）

其中，「やる」原则上应该用于人对动物、植物动作的情况，但男性及中小学生、儿童之间亦常用；「さしあげる」因是自谦动词，故其主语应为地位相对低下者。现代日语中，一般以「あげる」为常用通用形式。

例：奥さんは毎日お花に水（みず）をやります。/ 夫人每天给花浇水。

わたしたちは日本人留学生に会話（かいわ）の本をあげました。/ 我们给了日本留学生会话书。

γ类：…は（任意人称）[から|に]…を[もらう|いただく]/…从…得到

其中，「いただく」为自谦动词，故句中主语地位应低于授予者。

例：王さんは社長（しゃちょう）から写真をいただきました。/ 小王从总经理那儿得到了照片。

授受关系动词构成的补助动词句 授受关系动词亦可接在「て」后作补助动词用，并构成补助动词句。即：

α类：…は（一人称に）…を（し）て[くれる|くださる]/…为（第一人称）做…

例：父は（わたしに）自転车を買ってくれました。/ 爸爸给我买了自行车。

β类：…は（二、三人称に）…を（し）て[やる|あげる|さしあげる]/…为（他人）做…

例：母は犬や猫に餌（えさ）を買ってやります。/ 妈妈给狗和猫买食用。

をたしはときどき友だちに手紙（てがみ）を書いてあげます。/ 我常给朋友写信。

γ类：…は（任意人称）[から|に]…を（し）て[もらう|いただく]/…请（某人为自己）

做…

例：友だちはわたしに新聞をとってもらいます。 / 朋友让我帮他拿报纸。

王さんは学部長（がくぶちょう）に推荐（すいせん）状（じょう）を書いていただきました。 / 小王请系主任为他写了推荐信。

授受关系三原则

上下有别、内外有别、内外有别优先

使用授受关系动词，首先要严格遵循“上下有别”、“内外有别”两原则，即要“上尊下谦”、“外尊内谦”。

例：お母さん（长辈）は兄さん（晚辈）にセーターをくださいました（尊敬动词）。 / 妈妈给了哥哥（一件）毛衣。

わたし（下级）は社長（上级）から写真をいただきました（自谦动词）。 / 我从总经理那儿得到了照片。

当“上下”关系及“内外”关系同时出现时，应本着“内外有别优先”的原则，忽略不计内部的上下关系，而将外部的相关人物及相关事情相对抬高，以示敬意。

例：うちの社長（公司内人物）はお宅（たく）の部長（其它公司人物）さんから手紙をいただきました（自谦动词）。 / 敝公司总经理收到了贵公司部长的函件。

注：将家庭内部事务讲给外人听的情况，对家人家事不可用尊敬词语。

.....

动词的使役态、使役助动词

含有“使…（做）”、“让…（做）”之意的动词为使役态动词。

五段动词未然形后接「せる」、「一段动词、力变动词、サ变动词」未然形后接「させる」，便构成了使役动词。

五段动词未然形：词尾「う」段假名→「あ」段假名 + せる

話す → はなさ・せる / 让说，使…说

持つ → もた・せる / 让拿，使…拿 喜ぶ → よろこば・せる / 让高兴，使…高兴

一段动词未然形：去「る」 |

力变动词未然形：くる→こ |-> + させる

サ变动词未然形：する→せ | 止める → やめ・させる / 让中止

起きる → おき・させる / 让起床

くる → こ・させる / 让来

担当する → 担当せ・させる / 让担任

此外，サ变动词还可采用「词干 + させる」的形式。如：

担当する → 担当・させる

心配する → 心配・させる

使役助动词「せる・させる」活用变化与一段动词相同。

使役句的基本形式如下：

…は…[を|に]动词未然形 + [せる|させる]

使役句不能对尊长使用。表示使役对象的助词「を」和「に」要区别应用。一般来说，谓语动词为自动词的句中用「を」；谓语动词为他动词的句中用「に」。

例：先生は生徒に本を読ませる。 / （他动词句）老师让学生读书。

父は弟を郵便局へ行かせる。 / （自动词句）父亲让弟弟去邮局。

.....

动词的被动态及被动助动词

含有“被…”之意的动词为被动态动词。五段动词未然形后接「れる」、「一段动词、力变动词、サ变动词」未然形后接「られる」，便构成了被动动词。如：

五段动词未然形：词尾「う」段假名→「あ」段假名 + れる

書く → かか・れる / 被写

呼ぶ → よば・れる / 被叫作

取る → とら・れる / 被取

言う → いわ・れる / 被说

一段动词未然形：去「る」 + れる

开ける → あけ・られる / 被打开

食べる → たべ・られる / 被吃

見る → み・られる / 被看

原则上，五段和一段动词构成被动态必须是未然形后分别加上「れる」或「られる」；但实际操作中可以简单划一地记为：除「くる（力变）」和「する（サ变）」两个动词外，其余动词（五段・一段）均将其词尾最后一个假名由「う」段变为「あ」段后再加上「れる」即可。

力变动词未然形：くる → こ + られる

サ变动词未然形： する → せ + られる 或 サ变动词词干 + される

例： 来る → 来・られる / 被来 する → せ・られる → される / 被做

代表する → 代表される / 被代表 加工する → 加工される / 被加工

被动句的基本句型：

…[が|は]…[に|から|によって]动词未然形 + [れる|られる]

表示“被…”部分的三个助词中，「に」、「から」主要用于口语，可互换；「によって」通常用于书面语。

例： 王さんはお父さん[に|から]ひどく言われました。 / 小王被他父亲狠狠的训了一顿。

ドアは李さん[に|から]开けられました。 / 门被小李打开了。

当被动主体为团体或群体时，通常省略。

例： この花は（人々（ひとびと）[に|から]）バラと呼ばれます。 / 这种花被（人们）叫作玫瑰。

运动会が（大学によって）开けられました。 / 运动会被（大学）举行了。

被动句的扩展句型

…[が|は]…[に|から|によって]…を动词未然形 + [れる|られる]

扩展句型比基本句型多了一个宾语成分（「…を」），主要用于以下两种情况。

a) 处理双宾语句

b) 例： 学生问了老师（间接宾语）一道难题（直接宾语）。→老师（主语）被学生问了一道难题（宾语）。→先生は学生に難しい問題を聞かれました。

c) 处理汉语“…的…”结构

例： 小王踩了我的脚。 → 我的脚被小王踩了。 → 我被小王踩了脚。 → わたしは王さんに足を踏（ふ）まれました。

日语的被动句多数含“受害感”，其中尤以自动词为最。

例：（私は）雨に降られて风邪になった。 / 我因被雨淋而感冒了。

両親（りょうしん）に死なれて孤児（こじ）になった。 / 因父母亡故而成为孤儿。

.....

可能态及可能动词

日语动词变为可能态有四种方法。

a. 动词原形 + ことができる 这是适用于任何动词的通用形式。

例：大学に入ることができます。 / 能够上大学。

一人で来ることができますか。 / 你一个人能来吗？

b. 动词未然形 + [れる | られる]

这也是通用形式，适用于任何动词。此时句中宾语助词「を」原则上应改用「が」。

例：わたしは日本料理が作られます。 / 我会做日本菜。

一人で来（こ）られますか。 / 你一个人能来吗？

c. 五段动词词尾「う」段假名→「え」段假名 + る

专用形式，仅适用于五段动词。句中宾语助词「を」原则上要改用「が」。

例：わたしは日本語が少（すこ）し話せます。 / 我会说一点日语。

奥さんは日本料理が作れますか。 / 夫人您会做日本菜吗？

一人で行けますよ。 / 我自己一个人能去。

d. サ变动词词干 + できる

专用形式，仅适用于「サ」变动词。此时句中宾语助词「を」原则上要改用「が」。